

# 磐梯町 議会だより

第201号

平成22年11月

発行 磐梯町議会  
福島県耶麻郡磐梯町  
大字磐梯字中ノ橋1855  
☎ 0242-74-1219  
編集 議会広報委員会



オリバー元市長が議会を訪問

## 秋号



### 9月定例会報告

|                    |      |
|--------------------|------|
| * 平成21年度決算……………    | 2    |
| * 契約・計画策定……………     | 4    |
| * 補正予算……………        | 5    |
| * 監査意見・請願・意見書…………… | 6    |
| * 一般質問……………        | 7～13 |
| * 議会の動き……………       | 14   |

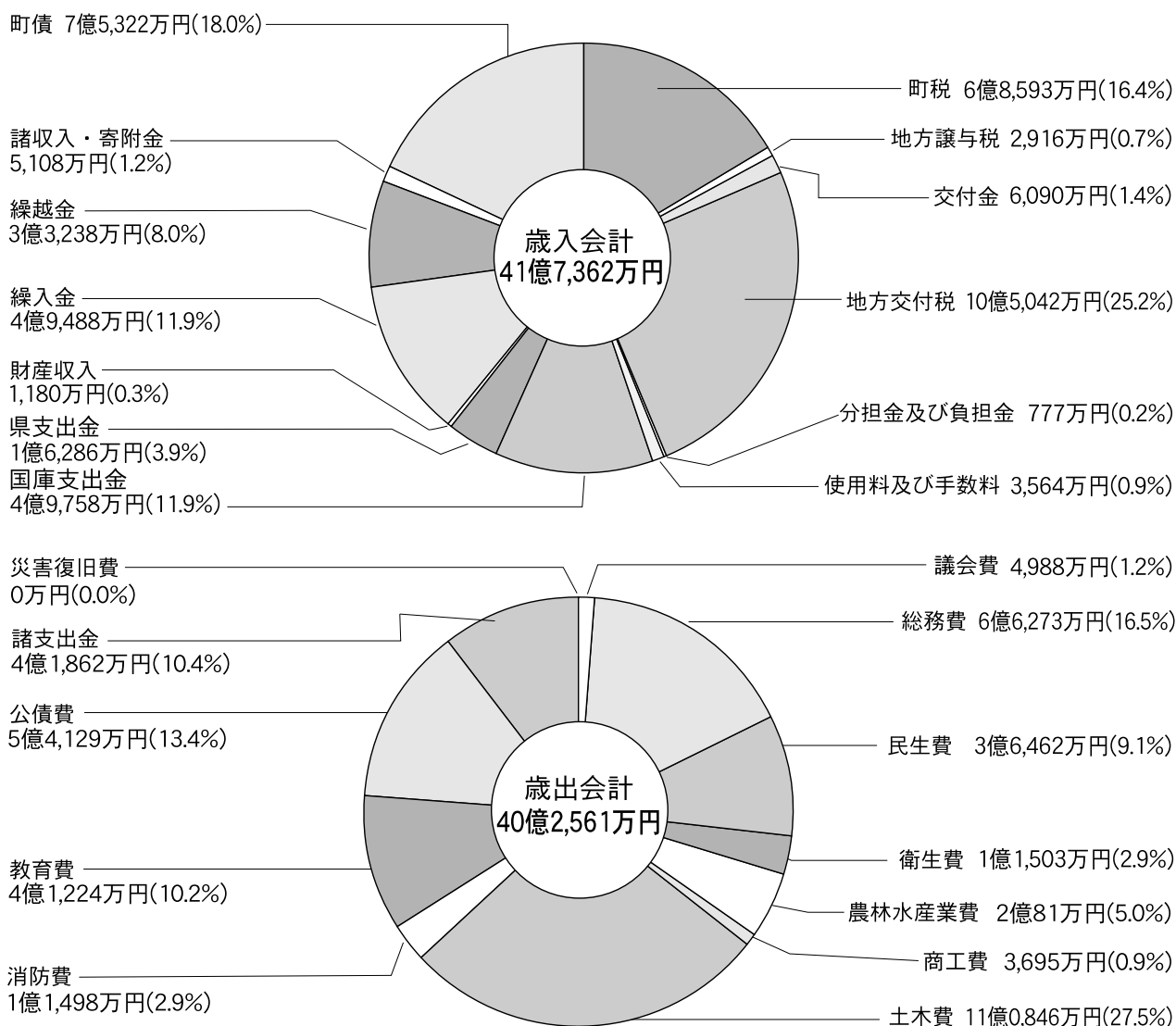
## 9 月定例会

# 平成21年度決算を認定



平成22年9月定例会は、6日から15日までの10日間の会期で開催されました。平成21年度の決算や補正予算、契約の締結など全39議案が審議され、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

## 一般会計の決算



# 未来に向けてのまちづくりに重点 健全な財政運営努力を！

平成21年度一般会計の決算は前年度と比較して、歳入が15・9%、歳出が23・1%の増額となりました。

歳入では、地方税が大きく減少しましたが、地方交付税、国庫支出金、町債が増加しました。

歳出では、まちづくり交付金事業や若者住宅建設事業による土木費、道の駅整備事業や定額給付金事業による総務費と町債償還額が増加となりました。

## 主な質疑

### 一般会計

**問** 町税の不納欠損額が増加しているが、徴収努力をしているのか。

**答** くり返し訪問し、給与差し押さえなども行なって最大の努力をしているが、どうしても徴収できない場合に不納欠損処理をしています。

## 特別会計の決算認定

| 会 計        | 歳入決算額     | 歳出決算額     |
|------------|-----------|-----------|
| 国民健康保険     | 4億8,441万円 | 4億2,519万円 |
| 老人保健       | 1,512万円   | 1,509万円   |
| 後期高齢者医療    | 4,104万円   | 4,081万円   |
| 介護保険       | 3億7,332万円 | 3億6,341万円 |
| 簡易水道       | 3,693万円   | 3,693万円   |
| 墓地公園整備事業   | 266万円     | 266万円     |
| 公団分収造林     | 2万円       | 0         |
| 農業集落排水事業   | 1億3,229万円 | 1億3,229万円 |
| 林業集落排水事業   | 1,427万円   | 1,427万円   |
| 公共下水道      | 2億2,450万円 | 2億2,450万円 |
| 個別生活排水事業   | 335万円     | 335万円     |
| 七ツ森地区下水道事業 | 287万円     | 286万円     |
| 水道事業 収益的収支 | 1億1,741万円 | 9,194万円   |
| 資本的収支      | 1,497万円   | 1億0,932万円 |

なお、22年度からは福島県会津地域地方税滞納整理推進機構に加入し、県と連携して滞納整理にあたっています。

**問** パイプハウス等園芸施設管理運営事業の加入状況は。

**答** 18名で28棟の加入となっています。

**問** 道路橋梁維持費の車検・修理代が、1445万円と費用が多額にかかっているのではないかと、除雪用車両が15台あり、古い除雪ドーザーでは、1回の車検に約100万円かかる場合もあります。

**答** 道路橋梁維持費の車検・修理代が、1445万円と費用が多額にかかっているのではないかと、除雪用車両が15台あり、古い除雪ドーザーでは、1回の車検に約100万円かかる場合もあります。



工事が進む駅前広場

### 国民健康保険特別会計

**問** 国保税の収入未済額が多いがどのように対策を講じるのか。

**答** 納入が難しい方には短期保険証や資格証明書を発行していますが、完納に向けてはいつでも相談に応じており、滞納徴収についても努力しています。

### 林業集落排水事業特別会計 個別生活排水事業特別会計

**問** まだ接続していない世帯への対応は。

**答** 各家庭の事情もありすぐには難しい状況ですが、随時訪問し接続の理解を求めてまいります。

## 防災行政情報システム整備

### システム整備に伴う契約締結

防災行政情報システム整備事業の協定書の締結について決議されました。

#### ■契約の金額

2億834万8550円

#### ■工期

平成23年3月18日

### 光ファイバー網の取得

防災行政情報システム整備にあたり、町内にNTTがすでに配線した光ファイバー網等の一部を、町が取得し、それをNTTに貸し出し使用料を納入してもらうことにより、運営にかかる費用の軽減を図るものです。

#### ■取得価格

2159万1131円

#### ■契約の相手方（両契約とも）

東日本電信電話(株) 福島支店

#### 主な質疑

**問** どのような規定により、工事入札ではなく、NTTとの協定書という契約になるのか。また契約金額はどのように決定されたのか。

**答** NTTのひかり電話システムを使用する整備なので、工事負担金というかたちで協定を結ぶものです。契約金額は、町で単価等をよく精査した上で決定しました。

**問** 短時間の説明会で理解できないために、加入しない意向の町民も多い。どのように対応するのか。

**答** 不十分な点は各家庭に出向いて説明し、全世帯にご理解をいただくよう努力します。

**問** 光ファイバー網が町の資産になれば、維持補修もすべて町が責任を負うことになるのか。テレビ電話の故障はどうするのか。

**答** 町の責任において維持管理してまいります。テレビ電話、ルータ、バッテリーは町が各世帯に無償貸与し、故障は町の負担で修理しますが、故意による場合は自己負担で修理していただきます。

## 過疎地域自立促進計画策定

過疎地域自立促進特別措置法が平成27年度まで延長になったことにより、自立促進の基本となる新たな計画が策定されました。

町振興計画に基づき、まちづくり重点目標を基本方針として、今後6年間の各年度の事業項目を定めました。

#### 〔重点目標〕

- ① 少子高齢化社会へ対応する保健・医療・福祉対策及び若者定住推進
- ② 高度情報化ネットワークの整備と長期滞在型リゾートの形成、史跡・慧日寺並びに周辺の整備
- ③ 創造性豊かな教育による人づくりの推進

#### 主な質疑

**問** 計画の事業費が決まっている項目はどうするのか。また、計画の総枠は今回決定されれば、変更できないのか。

**答** 項目が入っていないければ過疎債の対象になりません。また、事業費の変更や修正の手続きをとりながら、今後の過疎対策を進めてまいります。



町道認定

### 除雪機械の取得

除雪ドーザ13t級1台の更新について議決されました。

#### ■取得価格

1596万円

#### ■契約の相手方

コマツ福島(株) 会津支店

### 町道認定

新たに2路線が町道に認定されました。

#### ■大字磐梯字本寺上

4941番地～4952番地

#### ■大字更科字長峯前

40番地～63番地

## 平成22年度9月補正予算の概要

| 会 計        | 補 正 額       | 補正後の予算総額     | 主 な 内 容                                                                 |
|------------|-------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 一 般 会 計    | 3億7,293万4千円 | 36億4,335万6千円 | 町民税・地方交付税・町債<br>国県補助金・繰越金<br>地区集会所補助金・基金<br>情報通信施設費・誕生祝金<br>まちづくり交付金事業費 |
| 国民健康保険     | 479万1千円     | 4億6,603万0千円  | 前年度分精算・出産費                                                              |
| 老人保健       | 2万7千円       | 23万5千円       | 前年度医療費の精算                                                               |
| 後期高齢者医療    | 166万0千円     | 4,247万9千円    | 保険料の確定                                                                  |
| 介護保険       | 1,761万3千円   | 3億6,371万8千円  | 保険料の確定・前年度分精算                                                           |
| 水道事業 収益的支出 | 43万0千円      | 1億1,658万3千円  | 職員手当                                                                    |
| 農業集落排水事業   | 30万0千円      | 1億0,181万3千円  | 施設工事費                                                                   |
| 林業集落排水事業   | 5万3千円       | 1,411万5千円    | 修繕費                                                                     |
| 公共下水道      | 469万1千円     | 1億8,409万6千円  | 道路維持補修工事費                                                               |
| 個別生活排水事業   | 5万6千円       | 400万7千円      | 検査等手数料                                                                  |
| 七ツ森下水道事業   |             | 304万2千円      | 繰入金・繰越金                                                                 |

### 主な質疑

#### 一般会計

**問** 下西連集会所の改修補助金の割合は、どのような規定か。

**答** 政策的に町長の裁量の範囲内で定めるところにより、全額の710万円を補助します。

**問** 情報通信施設費の電話料と手数料の内容はなにか。

**答** IP告知システムのひかり電話を導入した場合、従来の電話料金よりも1世帯あたり、月1155円高くなるため、その全世帯分を町が負担するもので、6ヶ月分で683万円になる見込みです。手数料は、情報提供をするASP事業者に支払うプロバイダ料で、月525円の全世帯分で315万円です。

#### 介護保険特別会計

**問** 介護保険事業第4期計画の運営状況は。

**答** サービス給付費が現時点で約9%増加しており、地域密着型施設が10月に開業するため、さらなる給付費の増加は避けられないと予想されます。

### 人事

#### 教育委員

新たに宮森優治氏（大寺一区）が任命されました。



#### 固定資産評価審査委員

新たに田中 陟氏（入倉）が選任されました。



小災害復旧補助現地調査

## 決算審査総評

平成21年度決算における一般会計、特別会計、基金の運用状況及び財産管理について審査をした結果、会計経理は適正であると認められる。

町はまちづくり交付金事業をはじめ、公共下水道事業、若者定住促進事業などの諸施策に取り組んでいるが、町村を取り巻く環境は過疎化、超少子高齢化や長引く不況などで厳しい状況に置かれているのは変わらない。

決算額は前年度と比較して歳入歳出とも大幅な増額となったが、単年度収支は黒字となっている。

歳出では公債償還の負担が財政を圧迫する危険の可能性が大きく、近未来を予見した財政運営の健全化を望むものである。

住民の行政サービス向上に向けて一層の努力を切望する。

代表監査委員 小川英毅



監査報告する小川監査委員

## を問う 政 町 (一般質問)

(登壇順)

－ 吉田 徳昭 議員 －

1. 交流館建設の運用と管理運営について

－ 遠藤 将夫 議員 －

1. 不納欠損額の撲滅について
2. 安全・安心のまちづくりについて

－ 鈴木 和意 議員 －

1. 住宅リフォーム助成制度の創設について
2. 指定管理者による地域活性化センターの運用について
3. 30人学級制度による教育行政について

－ 鈴木 久一 議員 －

1. 小中学校施設の環境整備について
2. 磐梯町地球温暖化の取り組み状況について

－ 佐藤 孝則 議員 －

1. 今後の農商工業の振興策について

－ 穴澤 勝俊 議員 －

1. IP告知システム導入について

－ 佐藤 貞夫 議員 －

1. まちづくり交付金事業のあり方について
2. 子どもの医療費無料化中卒までの延長を

### 請願

次の請願が採択されました

■ 米価の大暴落に歯止めをかけるための請願

■ 免税軽油制度の継続を求める請願

(会津農民運動連合会会長)

■ 農業農村整備事業の予算確保に関する意見書提出の請願

(布藤堰土地改良区理事長)

### 意見書

議員提出の意見書が可決され、それ  
ぞれの関係機関に送付されました

□ 米価の大暴落に歯止めをかけるための意見書

□ 免税軽油制度の継続を求める意見書

□ 農業農村整備事業の予算確保に関する意見書

## 一般質問

— 吉 田 徳 昭 議員 —



### 交流館建設に住民の声・要望を反映させ、 住民自ら使える施設を図れ

(町 長)

地域住民の声を尊重し、交流館建設に努める

【答弁】現在基本設計を行なっているところで、施設の概要としては、多目的スペースやサロンの空間の場、事務室などを計画しています。屋外については小規模なイベントが行なえるパークエリアを設け、町内外のかたがたが気軽に利用できる憩いの場としての施設を考えており、当該行政区への説明会を行なった上で、事業に着手します。

【質問】中心市街地の整備として、山道地区交流拠点整備事業「交流館」の建設が行なわれますが、具体的な計画と施設内の内容を、明確に示すとともに、建設にあたっては地域住民との連携、参画、意見交換等、住民の声を尊重し反映させるべきと考えるが、どのような方向で進めていくのか。

【質問】管理運営を、指定管理者方式にするのか、町直営による運営形態を取るのか。指定管理者方式を導入した場合の、メリット、地域住民へのサービス向上との関連についての考え方で、指定管理者の選定について、どのように考えているのか。

【答弁】地域の身近な施設として、使いやすい管理運営体制を確保する必要があると考えており、より柔軟で効率的な運営が可能である指定管理者方式を考えています。指定管理者の選定にあたっては、これらの運営目的を達成できることを条件に選定します。



交流館建設予定地

## みなさまの声をお寄せください！

磐梯町議会事務局



TEL 74-1219 FAX 73-4301

E-mail: bandai-gikai@town.bandai.fukushima.jp





— 遠藤 将夫 議員 —

## 不納欠損処理をなくす努力を図れ

(町長)

徴収率向上のため鋭意取り組んでいる

【質問】 磐梯町も含め地方は年々過疎化、少子高齢化が進み、景気低迷の中、市町村を取り巻く環境は依然として厳しい今日、職を失う若者労働者が増加している。また、年金受給者においても納税や使用料が滞る状況が発生している。

滞納者、滞納額の増加に伴い、滞納させない、不納欠損させない対策が必要と考えるが町の対応はどうなっているのか。

【答弁】 税負担の公平性を確保するために、滞納者に対し督促状、催告書を送付し納税を促していますが、期限までに納税していただけない場合は、納付誓約書の提出、さらには預金調査等により財産を確認し、差し

押さえにより滞納処分を行ない、徴収率向上のため鋭意取り組んでいます。

一方、生活困窮、滞納者の死亡や居場所不明などから、税の徴収が不可能な場合にはやむを得ず地方税法に基づき不納欠損処理しています。

安全、安心なまちづくりを

答弁Ⅱ町長

【質問】 今年7月に郡山市において集中豪雨により床下浸水が発生した。ゲリラ豪雨と気象学にはない言葉だが中国でも大雨による土石

流が発生し大きな災害が起きている。磐梯町には一級河川大谷川の上に滝尻川、小屋川、町の北斜面には祓川、花川があるが、災害が最も予想されるのが花川であり、昔から暴れ川と言われている。砂防ダムは満杯になり使命は終わっているが今後の対策が必要である。

【答弁】 花川の砂防ダムに関して、県が平成18年度に調査した結果、堆積土砂や谷斜面には植林した杉が成長し、安定しており崩壊等の不安定地形は見られない状況にあります。安心、安全な生活の確保を図るため、今後も県に対して状況の監視と、必要に応じた対策をお願いしてまいります。



花 川

【質問】 通学道路の安全確保について、大寺一区から横達にかけて左側の排水溝の蓋がかけられていない。町道で児童の通学道路でもあるのに、今までなぜできなかったのか、至急蓋かけ工事をすべきと考える。

【答弁】 通行者の安全確保から、今後、通学路等の調査を再度実施し、検討してまいります。

## 一般質問

— 鈴木和意議員 —



### 住宅リフォーム助成制度の制定で地域の活性化を

(町 長)

現行の制度をPRし、その推移をみて検討する

【質問】地域活性化センターは、(株)会津嶺の里に管理を

答弁 町長

地域活性化センターの運用は町民参加の産業振興に

【答弁】住宅リフォーム助成制度の創設については、まず町民の方々に既存の助成制度の周知を図った上で、その推移を見ながら検討してまいりたいと考えます。

【質問】地域での再投資力を強める内需拡大を図り、経済の循環を作る地域再生が自治体に求められている。生活と密着した住宅関連のリフォーム事業が総合的に有効ではないかと考える。この事業は多種多様で多くの業者が関わることができ、地域での経済効果が期待できる。国の補助制度も活用しその実現を図るべきである。

任せることになったが、町の活性化のビジョンも含めて町民参加の産業振興を図らなければならない。施設利用の実績と利用団体、個人数を示せ。

【答弁】昨年6月から今年8月までの利用実績は140件、745人で、利用団体は磐梯町そば協会、JAあいつ女性部磐梯支部などです。

【質問】そば打ち・漬物加工機械・餅加工機械・そば粉

【答弁】磐梯町の特性を十分検証し、専門家の指導アド

【質問】専門指導による特産品開発の講習計画等があるのか。

【答弁】企業的感觉の中で消費者ニーズを考慮した農産物加工開発を、町民の方々が主体的にできるような組織体制づくりに努めてまいります。

製粉機等の、利活用と特産品づくり等の指針を伺う。



地域活性化センター

【答弁】子ども一人一人に即応したきめ細かな指導がより可能になるとの考えから、きわめて望ましいものと考えます。

【質問】中央教育審議会は、公立小中学校の学級編成の標準を、現行40人から引き下げることを求める提言をしたと報じられた。少人数学級についての認識を問う。

答弁 教育長

少人数学級で行き届いた教育を進めよ

【答弁】現在の配置を維持する事が適当だと考えます。

【質問】施設で加工販売ができるようにするには、施設内の配置換えが必要となると考えるが。

バイスによる特産品の開発をしていくことも重要と考え、専門家派遣による個別支援を検討してまいります。

## 一般質問



—鈴木久一議員—

### 小中学校施設の環境整備についてさらなる充実を図れ

(町長)

特に除草関係の環境整備に力を傾注する

【質問】小中学校の環境整備について、学校周辺さらには校庭を見ると雑草が多く、行政がきちんと管理すべきと考える。

【答弁】使用禁止ではなく、特に防犯の観点から常時開放はしていませんが、災害の時には十分使用できる点検は行なっています。

地球温暖化の取り組み状況は

答弁〓町長

【答弁】環境整備について、教育委員会では毎年レーキ等を更新して整備に取り組んでいる状況です。今後各小中学校の用務員、PTAの皆さん、教育委員会職員等が一緒になり、特に除草関係の環境整備に力を入れてまいります。

【質問】中学校の非常口が現在使用禁止になっているが、常に災害時のために使用可能な状態にしておくべきではないか。



磐梯中学校

【質問】磐梯町地球温暖化の具体的取り組み状況を示せ。さらに、二酸化炭素排出削減計画を示せ。

【答弁】地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、今年4月に磐梯町地球温暖化実行計画を策定し、温室効果ガス排出の削減に向けた取り組みを強化したところであり、役場が自ら実施する事務及び事業全般を対象に、平成26年度を目標として、平成21年度対比で二酸化炭素の排出量を5%削減しようとする内容です。

## 一般質問

— 佐 藤 孝 則 議員 —

### 農・商・工の振興策は



(町 長)

ミニライスセンターを整備する

【質問】ここ数年、景気の低迷で収入の減少、雇用の不安等毎日の生活に腐心している。今必要なのは雇用の確保と収入の底上げであると考え。町は史跡慧日寺金堂、中門、道の駅、そして駅自由通路等さまざまな施策を行い、町の振興に力を注いでいるが、今後、どのようなことを行なう、町の農業、商業、工業等の振興を図るつもりなのか。

【答弁】町の産業振興のためには磐梯町固有の資源をいかに活かせるかが重要であると考えます。

そのためには、例えば単に農産物を生産するだけではなく、食品加工や流通、販売をも見据えた6次産業化を進めていく必要があると考えており、現在、道の駅において野菜の直売の他、地域活性化センターで農産物を加工した漬け物などの販売をしています。今年度は有機大豆を原料とする豆腐を地元の商店と共同で開



野菜直売コーナー

発し、道の駅において販売をしていきたいと計画しており、今後さらに専門家の指導も仰ぎながら特産品開発に努めてまいります。

また、農業の中心作物である米については、安定した需給はもちろん、安全・安心を極めたブランド化による他産地との差別化が必要であり、町の重点施策としてリース方式のミニライスをセンターを整備していきたいと考えています。

次回の定例会は12月中旬に行なわれます。  
ぜひ傍聴においでください。

※くわしい日程は後日チラシにてお知らせします。



## 一般質問



― 穴澤 勝 俊 議員 ―

### ＩＰ告知システム導入説明会の理解度は

(町長)

地域からの要望、要請等も踏まえた中で対応する

【質問】 8月21日～29日まで、ＩＰ告知システム説明会及びデモンストレーションが開催されたが、今回のＮＴＴの調査票の結果、説明の理解度はどうだったのか。一回の説明では理解できない部分もあり再度、説明会を開催するべきと考えるが、今後開催予定はあるのか。

【質問】 町民の方々が直接触れることで理解度が増すと考えられるが、町公民館にＩＰ告知端末（テレビ電話）をデモ用に設置してはどうか。

【質問】 町民の方々が直接触れることで理解度が増すと考えられるが、町公民館にＩＰ告知端末（テレビ電話）をデモ用に設置してはどうか。

【質問】 町民の方々が直接触れることで理解度が増すと考えられるが、町公民館にＩＰ告知端末（テレビ電話）をデモ用に設置してはどうか。

【質問】 町民の方々が直接触れることで理解度が増すと考えられるが、町公民館にＩＰ告知端末（テレビ電話）をデモ用に設置してはどうか。

【質問】 町民の方々が直接触れることで理解度が増すと考えられるが、町公民館にＩＰ告知端末（テレビ電話）をデモ用に設置してはどうか。



説明会

【質問】 今回の説明会で、ルータからＩＰ告知端末（テレビ電話）までの設置場所が異なり、線の延長距離も変わってきます。そこで屋内の工事が発生し、工事費用に差が出てきますので、公平、公正さを図る意味から一定の基準を設け、整備を図っていく計画としています。

【質問】 今回の説明会で、ルータからＩＰ告知端末（テレビ電話）までの設置場所が異なり、線の延長距離も変わってきます。そこで屋内の工事が発生し、工事費用に差が出てきますので、公平、公正さを図る意味から一定の基準を設け、整備を図っていく計画としています。

## 一般質問

— 佐 藤 貞 夫 議 員 —

### まちづくり交付金事業終了後の構想は



(町 長)

有利な補助制度を活用し取り組んで行く

【質問】まちづくり交付金事業は町民の意見や要望を取り入れ、真に町民の暮らしの向上と町の発展につながるものでなければならぬ。事業の進捗状況はどうなっているのか。

【答弁】平成21年度末の事業ベースで全体の52%となっています。

【質問】事業の途中で計画を変更せざるを得ない場合、どのような条件をクリアすれば変更が認められるのか。

【答弁】計画変更の条件は、特に付されてはいません。

【質問】町民の声を反映させるために組織された、まちづくり推進協議会の開催状況はどうか。

【答弁】開催状況は、今までに38回開催しており、今後はまちづくり交付金事業の中間評価を行なう予定としています。

【質問】まちづくり交付金事業は平成23年度で終了する予定であるが、町はその後のまちづくりにはどのような構想をもっているのか。

【答弁】観光客数等の目標の達成状況や事業の見直しなどを行なった上で、必要と思われる事業について、有利な補助制度を活用し取り組んでまいりたいと考えています。

子供の医療費無料化  
中卒まで延長を

答弁＝町長

【質問】今年4月から町では、子供の医療費の窓口無料化を小学校卒業まで延長したが、他町村並みに中卒までの無料化を早期に実現すべきではないか。15歳以下の子どもの医療給付の伸びはどうか。

【答弁】平成21年度における医療給付費は、総額で1287万円となり、前年度と比較すると169万円減少しています。

【質問】過去3年間の小中学校のそれぞれの給付の状況と、今年度の状況はどうなっているのか。

【答弁】平成20年度の医療給付費は、小学生分が725万円、中学生分が87万円

で、合計812万円です。平成21年度は、小学生分393万円、中学生分が430万円、合計823万円となり、前年度とほぼ同額となっています。平成22年度は、6月診療分までの3ヶ月間では、小学生分が93万円、中学生分が101万円、合計194万円です。平成21年度との比較では、月平均5・6%下回っている状況です。



活発に活動する中学生

## 議会の動き

8 月

- 1日… 北会津地方消防操法大会
- 3日… 会津総合開発協議会県要望活動  
議会広報委員会
- 5日… 議長杯ゲートボール大会
- 6日… 全会津商工観光推進大会
- 13日… 町納涼盆踊り
- 15日… 町成人式
- 18日… 会津耶麻町村議会議長会
- 19日… 町戦没者追悼式・慰霊祭  
福島県町村議会議長会監事会議
- 23日… 会津若松地方広域市町村圏整備組合定例議会
- 24日… 県町村議会正副議長研修会
- 25日～26日… 全国町村議会広報研修会
- 27日… 議員全員協議会
- 29日… 磐梯カップジュニアサッカー大会表彰式

9 月

- 1日… 議会運営委員会
- 5日… 町民体育祭
- 6日～15日… 9月定例会
- 11日… 町敬老会
- 12日… 市町村対抗軟式野球大会壮行会
- 18日… 瑠璃の里祭り
- 21日… 磐梯山憲章制定記者発表
- 24日… リンダラーソン元オリバー市長議会訪問  
町制施行50周年記念式典
- 29日… 介護事業所ハーモニー磐梯開所式
- 30日… 会津耶麻町村議会議員研修会

10 月

- 2日… 磐梯幼稚園運動会
- 3日… 全国地域安全運動出動式
- 4日… 会津総合開発協議会中央要望
- 13日… 議会広報委員会
- 21日… 会津を拓く講演会
- 23日… 磐梯新そば祭り
- 24日… 県消防協会猪苗代支部秋季連合検閲
- 25日… 福島県町村議会議員研修会

## 全国町村議会広報研修会

8月25日～26日に東京都砂防会館において議会広報研修会が開催され、広報委員が出席し編集技術等について研修しました。



## オリバー元市長が議会を訪問

(表紙写真)

9月24日の町制施行50周年記念式典に先立ち、姉妹都市カナダ・オリバー市のリンダ・ラーソン元市長が議会を表敬訪問されました。

町議会からは正副議長と総務、経済両常任委員長が出迎えました。

今後の教育交流の活動や、日本とカナダの地方議会の違いなどについて話し合い、短い時間の中で熱心に懇談が行なわれました。

## 編集後記

南米チリ鉱山落盤事故は全世界をくぎづけにした救出劇で、労働者の不屈の精神力と忍耐に感動しました。しかし忘れてはいけないのが「安全」の二文字だと思います。

一方未だ出口の見えない日本経済、円高による打撃は計りしれないものがあり、海外に移転を求める企業がさらに増えて益々就職が厳しくなることが予想されます。政治は皆を豊かにする責務ももっており、思い切った即効性のある経済対策を、一日も早く打ってもらいたいです。

最後に、今年是一段と寒さが厳しいと報道されており、寒さ対策には万全を期していただきたいと思います。

(文責 鈴木久一)

|                |  |       |  |       |  |       |  |       |  |
|----------------|--|-------|--|-------|--|-------|--|-------|--|
| 議会だより<br>発行責任者 |  | 議長    |  | 副議長   |  | 委員    |  | 委員    |  |
| 穴澤 保           |  | 菅沼 一雄 |  | 穴澤 勝俊 |  | 佐藤 孝則 |  | 鈴木 久一 |  |